

(ア) 行政の学校防災教育及びコミュニティ防災の推進体制の充実



1-2-1 行政職員による学校防災教育・コミュニティ防災検討会の定期会議の継続

【検討会】検討会会議の様子  
学校防災とコミュニティ防災の活動報告によって、双方の活動内容や進捗状況を把握し、協力体制を固めました。



1-2-2 本邦研修の実施

【検討会、E-WG及びC-WGの活動】本邦研修の様子  
宮城県及び気仙沼市教育委員会と協議を行いました。



1-2-3 学校及びコミュニティ防災ワークショップの実施  
【検討会、E-WG及びC-WGの活動】8省向けWSの様子  
教育訓練省の局長による発表によって、国家行動計画の進捗状況や今後の予定について理解を深めました。参加者の皆さんは、普段は聞けない貴重な話に集中していました。



1-2-4 ファイナルワークショップの実施  
【検討会、E-WG及びC-WGの活動】ファイナルWSの様子  
婦人会メンバーによる、防災演劇が披露されました。

(イ) 防災モデル校を中心とした学校防災教育の実施



2-2-1 防災モデル校での防災教室の継続  
【E-WGの活動】防災教室の様子  
最初は防災教育がわからなかった教員が、最終的には自身で模型を作成し、その模型を使った台風の授業が行われました。



2-2-2 対象郡内の全学校の教員による防災教育推進会議  
【E-WGの活動】防災モデル校以外での防災教室の様子  
DOET及びBOETによる先導のもと、防災モデル校以外の学校でも防災教育が実施されました。教員による手作りの教材で生徒全員、楽しく防災を学んでいました。

(ウ) 防災モデル地域を中心としたコミュニティ防災の実施



3-2-1 防災モデル校地域の住民を対象とした防災活動  
【C-WGの活動】コミュニティ防災活動の様子  
タウンウォッチングに参加した住民は、防災マップを作成しながら、災害による脆弱性などについて話し合いました。

3-2-2 各郡での防災モデル地域の成果発表会  
【C-WGの活動】防災イベントの様子  
参加した住民は、台風についての講義を受けた後、台風の影響を絵に描いて説明することができるようになりました。